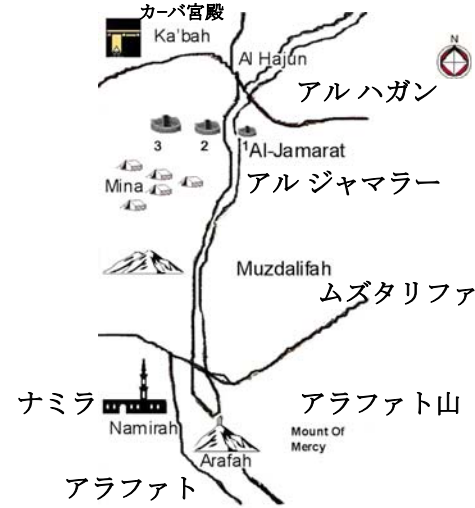


日本語 日本語 Japanese

*巡礼と小巡礼の一覧

メッカに到着	ウムラ(タワーフクダーム)
ズル・ヒッジヤ 8 日目	イブラーム着用 ミナに滞在
ズル・ヒッジヤ 9 日目	アラファトに立つ ムズタリファに滞在
ズル・ヒッジヤ 10 日目	石柱を積む 犠牲の儀式 頭を剃る タワーファイワダ
11 日, 12 日目 (ズル・ヒ ッジヤ 13 日目 ¹⁾)	投石のためミナに滞在
メッカを出発	タワーアルワダ



- メッカ(カバア)(距離 4.5 km = 2.5-3.1 miles) ミナ→
- ミナ(距離 3 km = 1.8 miles)→ムズタリファ
- ムズタリファ(距離 3-9 km = 5 mi) アラファト→
- ジャマラート(距離 6-7 km = 4miles)ムズタリファ→
- メッカ(カバア)(距離 22. km = 14 miles)アラファト→

小巡礼 (Tawaaful-Qudoom)

適切なミーキャットに進む。イヒラムの状態に入った際暗唱 -

لَبَّيْكَ اللَّهُ بِعُمْرَةٍ
LabbaikAllahumma bi- umrah

アッラーよ、ウスラへあなたの御許に馳せ参じました。(あなたの問いかけに対して)

ウスラを終了できない事を恐れ暗唱 -

اللَّهُمَّ جَلِّيْ حَيْثُ حَبَسْتَنِي
Allahumma mahillee haihu habastanee

アッラーよ、私の居場所はあなたが見守って下さるところです。(もし行くてに阻まれたら)

そして大声でタルビーヤを暗唱 -

لَبَّيْكَ اللَّهُ لَبَّيْكَ، لَبَّيْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ لَبَّيْكَ،
إِنَّ الْخَلْدَ وَالنَّعْمَةَ لَكَ وَالْمَلْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ

“Labbayk Allahumma Labbayk, Labbayk la sharika laka Labbayk, Innal hamda wanni'mata laka walmulk La sharika lak”

アッラーよ、あなたの御許に馳せ参じました。あなたの御許に馳せ参じました。あなたに並ぶ者はいません。讚美と恩恵と主権は、並ぶ者無きあなたの物です。

右足でアル・マスジット・アル・ハラームに入る際暗唱 -

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ
اللَّهُمَّ افْتَحْ لِيْ أَبْوَابَ رَحْمَتِكَ

Allahumma salli 'alaa muhammadin wa sallim -
Allahumma aftah lee abwaaba rahmatika

アッラーの御名において、アッラーの使徒に祝福と平安がありますように。

タワーフの意志を持つ。ブラックストーン¹から始め、男性のみ - イブラームを右のわきの下に移し右肩を出す。毎度巡回を始める際、ブラックストーン² を向き右手でサインをつくり暗唱 -
اللَّهُ أَكْبَرُ

アッラーフアクバル (アッラーは偉大なり)

7 周カーバ宮殿³ を廻る(最初の 3 周だけ男性のみ素早くカーバ宮殿を歩き廻る; 4 周目からは普通のペースで 7 周まで全て歩く)。タワーフの際は特に決まった嘆願(デゥーア)はない。一周ごとイエメンセンター⁴ と

ブラックストーンの間で暗唱 -

رَبَّنَا أَنْتَ الْغَنِيُّ الْغَنِيُّ حَسْبُنَا فِي الْآخِرَةِ
حَسْبُنَا وَفِيْنَا عَذَابُ النَّارِ

Rabbanaa aatinaa fid-dunyaa hasanatan wa feel aakhirati hasanatan wa qinaa 'adhaaban naar

主よ、現世でわたしたちに幸いを賜い、また来世でも幸いを賜え。業火の懲罰から、わたしたちを守ってください。

右肩を隠しイブラヒムの宿場の裏に廻り暗唱 -

{وَاتَّخِذُوا مِن مَّقَامِ إِبْرَاهِيمَ مُصَلِّينَ}

Wattakhidhoo min-maqaami ibraaheema musalla
イブラヒムの宿場を祈りの場所とする

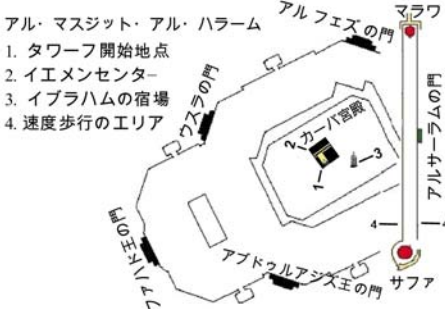
イブラヒムの宿場の裏 - 可能であれば、もしくはリブラックストーン内何処でも; ラカート ナーフィラを二つ祈る; 最初の ラカートでは スーラアルカフイルーンを暗唱、そして 2 番目の ラカートでは スーラアル・イフラスを暗唱する。そして、ザムザムの水を飲み頭に水を少しかける。最後に右手でサインを作りブラックストーンに戻る²。そして、暗

唱 -

اللَّهُ أَكْبَرُ

アッラーフアクバル (アッラーは偉大なり)

アス・サファでサーイを始める。サーイのエリアは 1 周約 1/2 km (= 0.31 mile)。7 周のトータルは 3.5 km (= 2.17 miles) より短い。



アス・サファの下で暗唱 -

{إِنَّ الصَّفَا وَالْمَرْوَةَ مِن شَعَائِرِ اللَّهِ فَمَنْ حَجَّ الْبَيْتَ أَوْ اعْتَمَرَ فَلَا جُنَاحَ عَلَيْهِ أَنْ يَطَّوَّفَ بِهِمَا وَمَن تَطَوَّعَ خَيْرًا فَإِنَّ اللَّهَ شَاكِرٌ عَلِيمٌ}

Innas-safaa wal marwata min sha'aa'rillaahi faman hajjal baita 'awi tamara falaa junaaha 'alaihi an yattawwafa bihimaa wa man tatawwa'a khiran fa'innAllahu shaakirun 'aleumun

本当にサファーとマルワは、アッラーの印の中である。だから聖殿に巡礼する者、または (小巡礼のためにそれを) 訪れる者は、この両丘をタワーフ (回巡) しても罪ではない。進んで善い行いをする者には、本当にアッラーは喜し、それをよく御認め下さる。

毎度サファとマルワでカーバ神殿を向き、暗唱 -

اللَّهُ أَكْبَرُ، اللَّهُ أَكْبَرُ، اللَّهُ أَكْبَرُ

لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيْكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ وَ لَهُ الْخَلْدُ يُحْيِي وَ يُمِيتُ وَ هُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ؛ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيْكَ لَهُ، أَنْزَلَ وَعْدَهُ وَ نَصَرَ عَبْدَهُ وَ هَزَمَ الْأَخْزَابَ وَ خَذَ

Allahu Akbar Allahu Akbar Allahu Akbar - laa illaaha illallahu wahdahu laa shareekalah - laahul mulka wa laahul hamdu - yuhyee wa yumeetu wa huwa 'alaa kulli shai'in qadeer - laa ilaaha illallahu wahdahu laa shareekalah - anjaza wa'dahu wa nasara ' abdahu wa hazamal ahzaaba wahdahu

唯一のアッラー以外に神はなく、かれに並ぶ何者もありません。権威はかれに属し讚美もかれに属します。かれは全てにおいて全能です。唯一のアッラー以外に神はいません。かれは約束を履行し、そのしもべを勝利させ、●背信の●徒党を敗走させました。

- デゥーアの後、一番目と二番目の暗唱のみ 3 回。

アス・サファとアル・マルワ間、そしてアル・マルワとアス・サファ間以下の暗唱が許されている -

رَبِّ اغْفِرْ وَارْحَمْ، إِنَّكَ أَنْتَ الْأَعَزُّ الْأَكْرَمُ
Rabbighfir warham innaka antal a'azzul akram

主よ、御赦しを与え、慈悲を与えて下さい。あなたは最も優れた慈悲を与える方であられます。

アス・サファからアル・マルワへ歩き終えたら(一周), マルワからアス・サファ (2 周目)へ歩き、7 周続ける。最終地点はアル・マルワ。男性のみ青信号にあたった場合 - 一つの信号からもう一つの信号へ走る。アル・マスジット・アル・ハラームを左足で去る際暗唱 -

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ
اللَّهُمَّ افْتَحْ لِيْ أَبْوَابَ رَحْمَتِكَ

Allahumma salli 'alaa muhammadin wa sallim -
Allahumma innee 'as'aluka min fadhlika

アッラーの御名において、アッラーの使徒に祝福と平安がありますように。

男性; 頭を剃る事が一番理想とされている。又は、頭全体の髪を均等に切る。

女性: 1 cm から 2 cm 髪の毛を切る。全ての制限が解除されたため、イヒラムを脱ぐことが許される。 -そしてズル・ヒッジヤ 8 日目の朝を待つ。

ズル・ヒッジヤ 8 日目 (Yawmut-Tarwiyah)

ファジルの後からズフルの時間帯: 静かにミナに進む
イヒラムを着る

イヒラムの状態に入り⁵; ハッジの意志を確認し暗唱 -

لَبَّيْكَ اللَّهُ بِحَجٍّ

LabbaikAllahumma bi-hajjah

アッラーよ、ハッジへあなたの御許に馳せ参じました (あなたの問いかけに対して)

巡礼を終了できない事を恐れ暗唱 -

اللَّهُمَّ جَلِّيْ حَيْثُ حَبَسْتَنِي

Allahumma mahillee haihu habastanee

そして大声でタルビーヤを暗唱 -

لَبَّيْكَ اللَّهُ لَبَّيْكَ، لَبَّيْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ لَبَّيْكَ،
إِنَّ الْخَلْدَ وَالنَّعْمَةَ لَكَ وَالْمَلْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ

“Labbayk Allahumma Labbayk, Labbayk la sharika laka Labbayk, Innal hamda wanni'mata laka walmulk La sharika lak”

そして以下のタルビーヤも暗唱 -

لَبَّيْكَ إِلَهَ الْحَقِّ

Labbaik ilaahal haqq

ミナに滞在

混ぜずにズフル、アスル、マグレブとイシャアの短い形式(カスル)を祈る⁶。

ズル・ヒッジヤ 9 日目 (Yawmu 'Arafah)

アラファトに滞在

ミナでファジルを祈る。その後日の出後静かにアラファトに進む。この際タルビヤを続けて暗唱する事が許されている -

لَبَّيْكَ اللَّهُ لَبَّيْكَ، لَبَّيْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ لَبَّيْكَ،
إِنَّ الْخَلْدَ وَالنَّعْمَةَ لَكَ وَالْمَلْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ

“Labbayk Allahumma Labbayk, Labbayk la sharika laka Labbayk, Innal hamda wanni'mata laka walmulk La sharika lak”

そして暗唱しながらアッラーの偉大さを宣言 -

اللَّهُ أَكْبَرُ

アッラーフアクバル (アッラーは偉大なり)

ナミラ⁷に止まりザワール (太陽が一番高くのぼる時 - 影のない時)までその場にどまりフトゥバを聞く。ズフルの時間にはアザーン一つと イカーマ二つの後にズフルとサラート (短く混ぜた形式)を祈る。ナミラにいる場合、そしてサラートの後は二つの祈りの間はそれ以外のお祈りはしない。そして静かにアラファトに進み日没までそこにどまる。アラファト山の下で石の上に立つ; その他の場合全てのアラファトは立つ場所へ。キブラを前にし手を挙げて嘆願したりビーヤを暗唱 -

لَبَّيْكَ اللَّهُ لَبَّيْكَ، لَبَّيْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ لَبَّيْكَ،
إِنَّ الْخَلْدَ وَالنَّعْمَةَ لَكَ وَالْمَلْكَ لَا شَرِيْكَ لَكَ

“Labbayk Allahumma Labbayk, Labbayk la sharika laka Labbayk, Innal hamda wanni'mata laka walmulk La sharika lak”

以下を繰り返し暗唱する事をお勧めします。 -

لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَحْدَهُ لَا شَرِيْكَ لَهُ، لَهُ الْمُلْكُ،
وَ لَهُ الْخَلْدُ، وَ هُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ قَدِيرٌ

Laa ilaha illAllahu wahdahu laa shareeka lahu laahul mulk wa laahul hamdu wa huwa 'alaa kulli shay'in qadeer

唯一で並ぶもの無きお方アッラー以外に神^①はありません。主権と讚美はかれのもので、かれは全能です。アッラーに称えあれ。全ての讚美はアッラーにあります。アッラー以外に神は無く、アッラーは偉大で、至高至大のアッラーの他にいかなる威力も強大なるものもありません。主を私をお赦し下さい。

- 礼拝のうち一番よいものはアラファトでささげる礼拝だ。
- 日没後、ムズタリファに静かに進む。

ムズタリファに滞在

アザーン一つと イカーマ二つの後マグレブ (日没後に礼拝)を祈る。短いイシャア (夜の礼拝)の形式⁶と混ぜて。二つの祈りの間とウイトゥル (奇数)の後にはそれ以外の祈りはしない。そしてファジルまで眠りにつく。

ズル・ヒッジヤ 10 日目 (Yawmun-Nahr)

早朝からファジルを祈る。アル・マジュッ・アル・ハラームに静かに進み登る。可能であれば全てのムズタリファは立つ場所へ。キブラを目の前に、暗唱をしてアッラーを讃える -

